



# コーポレート・ガバナンス | 役員

GRI 2-9,10





# コーポレート・ガバナンス | 役員

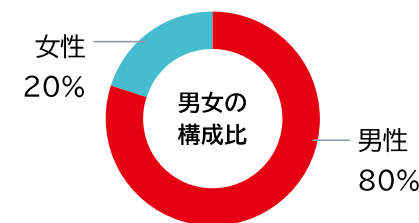
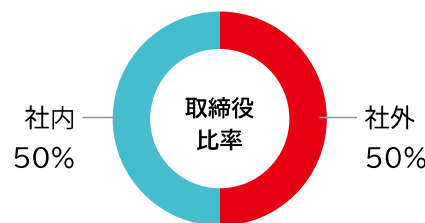
GRI 2-9,10

氏名	役職	現職 在任年数	2023年度出席回数	企業経営、 経営管理、DX	R&D、 品質・生産技術	営業・ マーケティング、 SCM	海外事業、 グローバル	法務・ESG、 環境・安全、 人事労務	財務・会計
1 宮道 建臣	代表取締役会長 兼 会長執行役員	13年	取締役会 17/17回(100%)	●		●		●	●
2 沢村 孝司	代表取締役社長 兼 社長執行役員	1年	取締役会 13/13回(100%)	●	●	●	●		
3 斉藤 学	取締役 兼 常務執行役員	1年	取締役会 13/13回(100%)	●		●		●	●
4 山内 一美	取締役 兼 常務執行役員 技術本部長	3年	取締役会 17/17回(100%)	●	●		●	●	
社外	5 宇波 信吾	社外取締役	3年	取締役会 17/17回(100%)	●			●	●
	6 林 いづみ	社外取締役	3年	取締役会 17/17回(100%)			●	●	
	7 美代 眞伸	監査等委員 取締役	4年	取締役会 17/17回(100%) 監査等委員会 16/16回(100%)	●	●	●		
	8 伊藤 邦光	監査等委員 社外取締役	4年	取締役会 17/17回(100%) 監査等委員会 16/16回(100%)			●		●
社外	9 相良 由里子	監査等委員 社外取締役	3年	取締役会 16/17回(94%) 監査等委員会 14/16回(88%)			●	●	
	10 三浦 啓一	監査等委員 社外取締役	3年	取締役会 17/17回(100%) 監査等委員会 16/16回(100%)	●	●		●	

※ ●印は、各取締役に特に期待されるスキルを示しています。

※ 上記一覧表は、各人が有するすべての職務上のスキルを示すものではありません。

※ 現職在任年数は第101期定時株主総会終結時点の取締役在任期間です。





社外取締役

氏名	監査等委員	独立委員	選任理由
宇波 信吾		●	同氏は、金融界における豊富な経験と高い見識、企業経営に関する幅広い知見を有しており、経営全般に対して公正かつ客観的な立場で適切な意見をいただいています。また、報酬委員会の委員長、指名委員会の委員を務め、またCSR委員会に出席し、これらの委員会での審議等を行っていただいています。今後も引き続き、人事・労務、財務会計に関する高度な知見をはじめとした専門的見地から、経営への助言や業務執行に対する適切な監督等の役割を果たしていただけるものと期待しています。
林 いづみ		●	同氏は、弁護士として企業法務に精通しているほか、知的財産や企業コンプライアンスに関する高度な知見を有しており、日油の社外取締役としての役割を果たされています。また、指名委員会の委員長、報酬委員会の委員を務め、またCSR委員会に出席し、これらの委員会での審議等を行っていただいています。同氏は社外役員以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、上記の理由から、今後も引き続き、法務やリスク管理に関するグローバルな視点をはじめとした専門的見地から、経営への助言や業務執行に対する適切な監督等の役割を果たしていただけるものと期待しています。
伊藤 邦光	●	●	同氏は、公認会計士および税理士として、会計税務に関する深い見識を有しています。指名委員会、報酬委員会のそれぞれの委員を務め、またCSR委員会に出席し、これらの委員会での審議等を行っていただいています。同氏は社外役員以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、上記の理由から、今後も引き続き、専門的知見に基づき業務執行に対する適切な監査・監督等の職務を果たしていただけるものと期待しています。
相良 由里子	●	●	同氏は、弁護士としての高い専門性とグローバルな知見を持ち、また弁理士として知的財産に関する深い見識を有しています。指名委員会、報酬委員会のそれぞれの委員を務め、またCSR委員会に出席し、これらの委員会での審議等を行っていただいています。同氏は社外役員以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、上記の理由から、今後も引き続き、専門的知見に基づき業務執行に対する適切な監査・監督等の職務を果たしていただけるものと期待しています。
三浦 啓一	●	●	同氏は、太平洋セメント株式会社の経営に携わり、研究企画等に関し豊富な経験と高い見識・能力を有し、化学業界で社外取締役を務める等、幅広い経験と知見を有しています。指名委員会と報酬委員会のそれぞれの委員を務め、またCSR委員会に出席し、これら委員会での審議等を行っていただいています。上記の理由から、今後も引き続き、経営者としての豊富な経験と高度な技術的知見に基づき業務執行に対する適切な監査・監督等の職務を果たしていただけるものと期待しています。